

記事の中の言葉で災害を追跡

～特定の言葉に注目して記事を読む～

E-1-1-6
東日本大
震災

【 対象 】 一般教員、司書教諭、学校司書、児童・生徒
一般 など

【 時間 】 50分

【 会場 】 会議室、教室、多目的ルーム、など

【参加者の持ち物】
筆記用具 など

【準備】 大きめの紙・付箋 など
キット 東日本大震災 8-1-1-1 8-1-1-2
8-1-1-3 8-1-1-4

【 講師 】 不要

【 活動の流れ 】

① 災害に関するキーワードを事前に挙げておく。

例 避難所 仮設住宅 救助犬 関連死 など
地名など 熊本城 大川小学校 一本松 など

*グループでキーワードを決めておく。

紙面は指定する。

新聞は同一紙で時間差があるもの。

例 2011年3月12日・2014年3月11日・自校のその年の3月11日

② 新聞からキーワードを探す

日にち・新聞社名・回数などをメモし、大きめの紙にまとめる

③ それぞれのキーワードの出現回数と変化を発表し、意見を交換する。

④ わかったことや感想を付箋に書き、②の大きめの紙に貼り、掲示する。

【 その他 】 キーワードは事前に決めておきます。災害でなくても福祉や環境、スポーツでもいろいろなテーマで応用できます。キーワードが紙面にない場合も、それが考察のヒントになります。